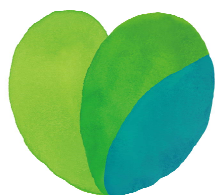


概 況 書

令和7年度



しあわせ信州

一人ひとりの
学びたいを叶える

長野県長野技術専門学校

〒 388-8011

長野市篠ノ井布施五明 3 5 3 7

TEL 026-292-2341

FAX 026-292-2342

Email nagagisen@pref.nagano.lg.jp

URL <https://www.pref.nagano.lg.jp/nagagisen/>

目

次

第 1	概要	1
1	目的	1
2	訓練	1
第 2	訓練課程	2
1	施設内訓練（普通課程）	2
(1)	訓練科目	2
(2)	生活指導方針	2
(3)	月間重点指導目標	3
(4)	令和 7 年度入校者の状況	3
ア	応募者・入校者等の状況	3
イ	入校者の年齢別状況	3
ウ	入校者の出身地別状況	3
(5)	令和 7 年度 年間行事計画	4
(6)	訓練内容	6
2	委託訓練等	10
(1)	令和 7 年度民間活用委託訓練（短期課程）	10
(2)	令和 7 年度民間活用委託訓練（普通課程）	12
(3)	令和 7 年度障がい者民間活用委託訓練	13
(4)	令和 7 年度在職者訓練（スキルアップ講座）	13
3	令和 6 年度の訓練状況	14
(1)	施設内訓練（普通課程）	14
ア	修了生の状況	14
イ	資格等取得状況	15
(2)	委託訓練等	16
ア	民間活用委託訓練（短期課程）	16
イ	民間活用委託訓練（普通課程）	17
ウ	障がい者民間活用委託訓練	18
エ	在職者訓練（スキルアップ講座）	19
4	入校状況・就職状況の推移	20
5	訓練生の特典	21
(1)	在学中の特典	21
(2)	修了者に与えられる特典	21
第 3	沿革	22
第 4	組織	24
第 5	土地・建物	24
第 6	建物配置図	24

第1 概要

1 目的

本校は、職業能力開発促進法の規定に基づき、長野県が設置し運営する公共職業能力開発施設である。職業人として、地域産業界に貢献する有為な技術者・技能者を養成することを目的とし、能力開発と技能向上を図るため、職業に必要な基礎的かつ多様な知識・技能を習得するための職業訓練を行う。

また、関連する職業資格の取得促進に努め、早期就職及び就業の定着を図る。

2 訓練

(1) 施設内訓練（普通課程）

主に、新規学卒者を対象に、職業に必要な基礎的で多様な知識・技能を習得させるための訓練を実施

- ・機械加工科（1年制 定員：20名）
- ・電気工事科（1年制 定員：20名）
- ・画像処理印刷科（1年制 定員：15名）
- ・木造建築科（1年制 定員：20名） 合計定員：75名

(2) 委託訓練

離転職者及び障がい者を対象に、新たな職業に必要な知識・技能を習得させるための訓練を民間教育訓練機関等に委託し実施

ア 民間活用委託訓練

- ① 短期課程（知識等習得コース、高齢求職者スキルアップコース、育児等に配慮コース 等）
- ② 普通課程（長期高度人材育成コース）

イ 障がい者民間活用委託訓練

- ① 短期課程（知識・技能習得訓練コース、eラーニングコース、特別支援学校早期訓練コース、実践能力習得訓練コース、在職者訓練コース）

(3) 在職者訓練

在職者を対象に、職務に必要な知識・技能の向上を図るための訓練を実施

ア 産業人材カレッジ（スキルアップ講座）

- ① 通常講座
- ② 高度青年技能者育成講座

第2 訓練課程

1 施設内訓練（普通課程）

(1) 訓練科目

主に、若年者等を対象に、職業に必要な基礎的で多様な知識・技能を習得するための訓練を行う。（離職者も受講可）

訓練科名	訓練対象者	訓練期間	訓練時間(時間)	定員(人)	内 容
機械加工科	高 卒 者 等	1 年	1,423	20	製造業の中でも民間での技能者養成が困難な切削加工に関する技能・技術を身に付ける。 汎用工作機械及びNC工作機械を使用しての実践訓練により、金属機械部品の切削加工について習得する。
電気工事科				20	一般住宅やビルや工場の電気設備工事に必要な配線設計や施工技術を習得する。また、電気工事に関連のある各種資格取得を目指すとともに、CAD設計、シーケンス制御などを習得する。
画像処理 印刷科				15	画像処理コンピュータを使用し、自分で考えた原稿やデザイン、写真の加工方法を学び、チラシや雑誌などの印刷物ができるまでの工程を習得する。
木造建築科				20	器具・木工機械の取り扱いができるとともに、継手・仕口等の加工、組立てから小規模の在来木造建築物の施工ができる技能及び技術を習得する。
計				75	

(2) 生活指導方針

訓練生が、将来優れた技能者として産業社会に適応できる望ましい態度や習慣を身につけ、同時に心身の健康を保ちながら、各自の個性や長所を伸ばすことができるよう、人格面の調和的な発達を援助する。

指導分野	指 導 の 要 点	関 係 活 動 ・ 行 事
社 会 性	朝礼指導 交通安全意識の啓発 マナー、団体行動のあり方 労働について 技能技術の尊重 他人への思いやり、対人との協力協調 自立の精神 研究心の養成 学生と社会人との相違認識 困難に耐えうる精神の養成	交通安全教育 校外研修 社会人マナー講習 生活設計セミナー
校 内 生 活	挨拶・行動 遅刻欠席の防止 作業時の服装・態度 積極性の養成	
健 康	健康管理 環境美化 資材愛護の精神 安全作業への意識の高揚 労働災害の認識の高揚	健康診断 大掃除 安全衛生委員会の設置 安全作業教育
職 業	就職への心構え 三者(校・自身・家庭)間の密なる連携 技能者としての誇り	職業講話・就職相談 三者懇談・授業参観 労働講話

(3) 月間重点指導目標

月	目 標	月	目 標	月	目 標
4	規 律	8	責 任	12	反 省
5	友 愛	9	協 調	1	希 望
6	健 康	10	誠 実	2	忍 耐
7	安 全	11	技能尊重	3	感 謝

(4) 令和7年度入校者の状況

ア 応募者・入校者等の状況

(単位：人)

区 分 科 名	訓練定員	応募者数			合格者数	入校者数			入校者の内訳						援護状況			入寮者数
		推薦	一般	計		推薦	一般	計	性別		学 歴 別				雇用保険	求職者支援	訓練手当	
									男	女	中高校卒	短大卒	大学卒	うち新卒				
機 械 加 工 科	20	2	3	5	3	2	1	3	3	0	3	0	0	3	0	0	0	0
電 気 工 事 科	20	2	4	6	6	2	4	6	6	0	6	0	0	4	1	0	0	1
画像処理印刷科	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木 造 建 築 科	20	2	2	4	4	2	2	4	4	0	4	0	0	3	0	0	0	1
計	75	6	9	15	13	6	7	13	13	0	13	0	0	10	1	0	0	2

イ 入校者の年齢別状況

(単位：人)

年 齢 (歳)	総 数	1 8	2 0	3 0	4 5	6 0	平均年齢 (歳)
科 名		～ 1 9	～ 2 9	～ 4 4	～ 5 9	～	
機 械 加 工 科	3	3	0	0	0	0	18.0
電 気 工 事 科	6	4	2	0	0	0	20.0
画像処理印刷科	0	0	0	0	0	0	—
木 造 建 築 科	4	3	1	0	0	0	19.8
計	13	10	3	0	0	0	19.7

ウ 入校者の出身地別状況

(単位：人)

出身地	長野市	北信 (長野市を除く)	東信	中信	南信	県外	計
科 名							
機 械 加 工 科	1	1	1	0	0	0	3
電 気 工 事 科	2	4	0	0	0	0	6
画像処理印刷科	0	0	0	0	0	0	0
木 造 建 築 科	0	2	2	0	0	0	4
計	3	7	3	0	0	0	13

(5) 令和7年度 年間行事計画

4 月				5 月				6 月				7 月				8 月				9 月				
日	曜	行 事 内 容	時	日	曜	行 事 内 容	時	日	曜	行 事 内 容	時	日	曜	行 事 内 容	時	日	曜	行 事 内 容	時	日	曜	行 事 内 容	時	
1	火			1	木			7	1	日		1	火	就職支援（社1）	7	1	金			1	月		7	
2	水			2	金			7	2	月		7	2	水		7	2	土		2	火		7	
3	木			3	土	憲法記念日		3	火			7	3	木		7	3	日		3	水		7	
4	金			4	日	みどりの日		4	水			7	4	金		7	4	月		4	木		7	
5	土			5	月	こどもの日		5	木			7	5	土			5	火		5	金		7	
6	日			6	火	振替休日		6	金	職業講話（社1）		7	6	日			6	水		6	土			
7	月			7	水	就職支援（社1）		7	7	土		7	月			7	7	木		7	日			
8	火	入校式 L・HR（社1）	1	8	木			7	8	日		8	火			7	8	金		8	月		7	
9	水	オリエンテーション （社2）	7	9	金			7	9	月		7	9	水		7	9	土		9	火		7	
10	木		7	10	土			10	火			7	10	木		7	10	日		10	水		7	
11	金		7	11	日			11	水			7	11	金		7	11	月	山の日	11	木		7	
12	土			12	月			7	12	木		7	12	土		12	火			12	金		7	
13	日			13	火			7	13	金	健康診断（安作1）	7	13	日		13	水			13	土	体験入校 （第2回）		
14	月		7	14	水			7	14	土		14	月			7	14	木		14	日			
15	火		7	15	木			7	15	日		15	火			7	15	金		15	月	敬老の日		
16	水		7	16	金	AED/避難訓練 （安作1）		7	16	月	マナーセミナー （社4）	7	16	水		7	16	土		16	火		7	
17	木	交通安全講話 （社1）	7	17	土			17	火			7	17	木		7	17	日	夏期休業 （7/26～8/17）	17	水		7	
18	金		7	18	日			18	水			7	18	金		7	18	月	2学期始業	7	18	木		7
19	土			19	月			7	19	木		7	19	土			19	火		7	19	金		7
20	日			20	火			7	20	金		7	20	日			20	水		7	20	土		
21	月		7	21	水			7	21	土		21	月	海の日			21	木		7	21	日		
22	火		7	22	木			7	22	日		22	火			7	22	金		7	22	月	訓練休業	
23	水		7	23	金			7	23	月		7	23	水		7	23	土		23	火	秋分の日		
24	木		7	24	土			24	火			7	24	木		7	24	日		24	水		7	
25	金		7	25	日			25	水			7	25	金	1学期終業	7	25	月		7	25	木		7
26	土			26	月			7	26	木		7	26	土	夏期休業 （7/26～8/17）	26	火			7	26	金		7
27	日			27	火			7	27	金		7	27	日			27	水		7	27	土		
28	月	訓練休業		28	水			7	28	土		28	月	体験入校 （第1回）		28	木			7	28	日		
29	火	昭和の日		29	木			7	29	日		29	火			29	金			7	29	月		7
30	水		7	30	金	見学会		7	30	月		7	30	水		30	土			30	火		7	
				31	土							31	木			31	日							
訓練 時間		99		訓練 時間		140		訓練 時間		147		訓練 時間		126		訓練 時間		70		訓練 時間		133		
累計		99 H		累計		239 H		累計		386 H		累計		512 H		累計		582 H		累計		715 H		
訓練 日数		15		訓練 日数		20		訓練 日数		21		訓練 日数		18		訓練 日数		10		訓練 日数		19		
累計		15 D		累計		35 D		累計		56 D		累計		74 D		累計		84 D		累計		103 D		
行事	L・HR（社1） オリエンテーション（社2） 交通安全講話（社1）			AED/避難訓練（安作1） 就職支援（社1）			職業講話（社1） マナーセミナー（社4） 健康診断（安作1）			授業参観・三者懇談 就職支援（社1）														

10 月				11 月				12 月				1 月				2 月				3 月							
日	曜	行 事 内 容	時	日	曜	行 事 内 容	時	日	曜	行 事 内 容	時	日	曜	行 事 内 容	時	日	曜	行 事 内 容	時	日	曜	行 事 内 容	時				
1	水			7	1	土			1	月		7	1	木	元日		1	日			1	日					
2	木			7	2	日			2	火		7	2	金			2	月		7	2	月					
3	金			7	3	月	文化の日		3	水		7	3	土			3	火		7	3	火					
4	土			7	4	火			7	4	木		7	4	日			4	水		7	4	水				
5	日			7	5	水			7	5	金		7	5	月	冬期休業 (12/26~1/5)		5	木		7	5	木				
6	月			7	6	木			7	6	土		6	火	3 学期始業		7	6	金		7	6	金	生活設計講座 (社1)			
7	火			7	7	金			7	7	日		7	水			7	7	土		7	土					
8	水			7	8	土			8	月		7	8	木			7	8	日		8	日					
9	木			7	9	日			9	火		7	9	金			7	9	月		7	9	月				
10	金			7	10	月			7	10	水		7	10	土			10	火		7	10	火				
11	土			7	11	火			7	11	木		7	11	日			11	水	建国記念の日		11	水				
12	日			7	12	水			7	12	金		7	12	月	成人の日		12	木		7	12	木				
13	月	スポーツの日		7	13	木			7	13	土		13	火			7	13	金		7	13	金	修了式 L・HR(社1)			
14	火			7	14	金			7	14	日		14	水			7	14	土		14	土					
15	水			7	15	土			15	月		7	15	木			7	15	日		15	日					
16	木			7	16	日			16	火		7	16	金			7	16	月		7	16	月				
17	金	避難訓練 (安作1)		7	17	月			7	17	水		7	17	土			17	火		7	17	火				
18	土			7	18	火			7	18	木		7	18	日			18	水		7	18	水				
19	日			7	19	水			7	19	金		7	19	月	一般後期入校選考 (訓練休業)		19	木	一般入校選考 (第3回)	7	19	木	一般入校選考 (第4回)			
20	月	推薦入校選考 (訓練休業)		7	20	木			7	20	土		20	火			7	20	金		7	20	金	春分の日			
21	火			7	21	金			7	21	日		21	水			7	21	土			21	土				
22	水			7	22	土			22	月		7	22	木			7	22	日		22	日					
23	木			7	23	日	勤労感謝の日		23	火		7	23	金			7	23	月	天皇誕生日		23	月				
24	金			7	24	月	振替休日		24	水		7	24	土			24	火		7	24	火					
25	土			7	25	火	一般前期入校選考 (訓練休業)		25	木	2 学期終業	7	25	日			25	水		7	25	水					
26	日			7	26	水			7	26	金	冬期休業 (12/26~1/5)		26	月		7	26	木		7	26	木				
27	月			7	27	木			7	27	土		27	火			7	27	金	労働講話 (社1)	7	27	金				
28	火			7	28	金			7	28	日		28	水			7	28	土		28	土					
29	水			7	29	土			29	月			29	木			7					29	日				
30	木			7	30	日			30	火			30	金			7									30	月
31	金			7					31	水			31	土								31	火				
訓練 時間		147		訓練 時間		119		訓練 時間		133		訓練 時間		119		訓練 時間		126		訓練 時間		64					
累計		862	H	累計		981	H	累計		1114	H	累計		1233	H	累計		1359	H	累計		1423	H				
訓練 日数		21		訓練 日数		17		訓練 日数		19		訓練 日数		17		訓練 日数		18		訓練 日数		10					
累計		124	D	累計		141	D	累計		160	D	累計		177	D	累計		195	D	累計		205	D				
行事	避難訓練(安作1)															技能照査 労働講話 (社1)						生活設計講座 (社1) L・HR (社1) 年間専門教科：1,409h 年間普通教科：社会 (14h)					

(6) 訓練内容

① 機械加工科（機械系 機械加工科） 普通課程（１年）

ア 訓練目標

実践作業による汎用工作機械の安全で正しい操作及び基本的な切削条件の選択、加工手順の決め方、また、旋盤・フライス盤・ボール盤・平面研削盤に必要な工具の選択等段取りをし、基本的な加工法を習得するとともに、NC 工作機械のプログラム作成と加工、CAD を使った製図、CAM による加工データの作成法を習得する。

技能検定２級程度の技能と関連知識の習得を目指す。

イ 教科内容

教科科目の区分			訓練 時間	教 科 の 細 目
普通 学科	社会		14	オリエンテーション、各種講話、就職支援等
	小 計		14	
専門学科	系基礎	機械工学概論	30	機械要素、機構と運動、原動機、機械一般
		電気工学概論	20	電流と磁気、回路理論、電力と三相交流、電気機器
		NC加工概論	30	数値制御論、NC言語、NCプログラミング法、加工工程設計
		生産工学概論	20	生産の合理化、計画と統計、品質管理、工程改善、原価管理
		材料力学	30	材料の力学的性質、荷重の種類と応力、ひずみ、組合せ応力
		材料	20	金属組織、金属材料、非金属材料、潤滑剤、新素材、試験機器、材料試験
		製図	30	J I S製図規格、機械製図、立体製図、CAD、表面粗さ
		機械工作法	60	鋳造、鍛造、塑性加工、溶接、工作機械、仕上げ、組立て
		測定法	20	測定法の概要、一般測定、形状測定、電気的測定
		安全衛生	30	産業安全、労働衛生、安全衛生管理、関係法規、事例研究、リスクアセスメント
	専攻	機械加工法	60	切削理論、研削理論、切削工具、と石、切削剤、ジグ、放電加工、レーザ加工、手仕上げ法
		金型工作法	40	金型の種類と構造・材料、金型技術（熱処理、表面処理）
		機械保全法	20	機械構成要素、潤滑油及び給油、油圧装置及び空気圧装置、機械の状態診断、対処法、潤滑油診断、生産設備のトラブル対処法
	小 計		410	
専門実技	系基礎	コンピュータ基本操作実習	60	コンピュータ操作、ビジネスソフトの基本操作
		製図基本実習	60	機械要素製図、加工図、組立図、立体図、写図、CADの操作
		安全衛生作業法	20	安全衛生作業法、作業手順書作成
	専攻	測定実習	40	寸法測定、形状測定、表面粗さ測定、三次元測定
		NC加工実習	420	加工工程設計、NC加工プログラミング、CAD/CAM作業、NC加工
		機械工作実習	160	機械加工、板金加工、溶接加工、機械分解・組立て、ジグ製作、けがき、手仕上げ
		切削加工及び研削加工実習	209	切削試験、旋削加工、フライス加工、研削加工、工具研削
		機械保全実習	30	機械の状態診断作業、対処作業
小 計		999		
合 計		1,423		

ウ 取得可能な資格

- 技能士補
- 技能検定 数値制御旋盤作業３級、機械系保全作業２・３級、機械検査作業３級
- 技能講習修了証（玉掛け、フォークリフト運転）
- 安全衛生特別教育修了証（アーク溶接、自由研削といし取替え、クレーン運転）
- Solidworks[3DCAD]認定試験（CSWA、CSWP）

② 電気工事科（電力系 電気工事科） 普通課程（１年）

ア 訓練目標

一般住宅、ビル、工場等の電気設備工事に必要な施工技術や配線設計を習得する。

また、電気工事に関連する資格取得を目指すとともに、CAD の操作方法やシーケンス制御に関連する技能・技術を習得する。

イ 教科内容

教科科目の区分		訓練時間	教科の細目
普通 学科	社会	14	オリエンテーション、各種講話、就職支援等
	小 計	14	
専門 学科	系基礎	自動制御概論	27 制御理論、制御方式と特徴
		生産工学概論	32 職場と組織、工程管理、作業研究、品質管理
		電気理論	131 電気磁気学、回路理論、電気通信概論
		電気材料	33 電気材料の種類、性質及び用途
		電力工学	40 電力系統の構成、建築電気設備の概要、環境対策
		電気機器	63 発電機、電動機、変圧器、パワーエレクトロニクス機器
		製図	42 製図一般、電気製図
		測定法及び試験法	28 一般計測、電気計測、機器試験
		安全衛生	44 産業安全及び労働衛生、安全衛生管理の実際、安全衛生関係法規の概要、具体的災害防止対策
		関係法規	77 電気事業法、その他関連法規
	専攻	電気応用	32 照明・電熱とその応用・電力応用
		設計図・施工図	57 平面図、結線図、施工図、設計・積算の概要
		電気工事	115 建築設備の概要、建築電気設備、電気工事材料、電気工事用器工具、各種施工法、接地、検査方法
	小 計		721
専門 実技	系基礎	電気基本実習	97 計測一般、電気回路の組立て計測、電線の取扱い、器工具の使用法、機器試験
		コンピュータ操作基本実習	33 コンピュータの操作、アプリケーションソフトの利用
		安全衛生作業法	51 安全衛生作業、救急処置
	専攻	電気機器制御実習	89 制御装置の取扱、シーケンス制御、制御回路図、制御配線
		電気工事实習	418 電気工事用器工具の使用法、電気工事材料の取扱、各種施工法、電灯配線工事、動力配線工事、通信設備工事、接地工事検査方法、保守、管理
	小 計		688
合 計		1,423	

ウ 取得可能な資格

- 技能士補
- 第二種電気工事士
- 第一種電気工事士（試験合格）
- 認定電気工事従事者
- 2級電気工事施工管理技士（第一次検定）
- 消防設備士（甲種4類）
- 技能講習修了証（小型移動式クレーン運転、玉掛け、高所作業車運転）
- 特別教育（フルハーネス、低圧電気取扱）

③ 画像処理印刷科（印刷・製本系 製版科） 普通課程（1年）

ア 訓練目標

企画から印刷・製本までの一連の印刷工程を把握し、各工程における知識・技能を習得することを目指す。

具体的には、写真や線画・文字原稿等の製作、画像処理装置を使った入力・編集・出力、印刷版の作成、オフセット印刷作業、製本作業を行う。この訓練によって材料や機器の取り扱い、作業の段取り、各印刷物の特徴を理解することに重点を置く。

また、課題作品の制作においては、時間、材料、規格等決められた条件の中で、習得した知識と技能を用いて、より完成度の高い作品の制作に努めることで、創造性豊かな技能者となることを目指す。

イ 教科内容

教科科目の区分		訓練時間	教 科 の 細 目	
普通 学科	社会	14	オリエンテーション、各種講話、就職支援等	
	小 計	14		
専門学科	系基礎	コンピュータ概論	28	コンピュータ基礎、ハードウェア、ソフトウェア、セキュリティ、ネットワーク
		印刷・製本概論	72	印刷の歴史と文化、DTP、印刷方式、加工、製本の沿革、製本の意義、製本の種類、書籍の各部の名称、印刷メディア
		デザイン概論	70	デザイン原理、デザインの分野と沿革、図の構成、形、文字、色彩
		生産工学概論	10	生産工程、生産管理、生産設備管理、品質管理
		安全衛生	20	産業安全及び労働衛生、安全衛生管理の実際、具体的災害防止対策、VDT作業
	専攻	写真理論	12	写真の原理
		画像処理	60	原稿、デジタル画像、色修正、画像処理、デジタルメディア
		プリプレス	43	プリプレス、カラーマネジメント、色補正、DTPの指定、データ管理、DTPの設定
		グラフィックデザイン	80	企画原案、プレゼンテーション、印刷原稿作成、編集レイアウト、色彩計画、製版指定、Webデザイン(HTML・CSSの基礎)
		Webデザイン	36	Webサイトの構成要素、Webブラウザの機能と種類、HTMLの基礎、CSSの基礎
	小 計		431	
専門実技	系基礎	コンピュータ操作基本実習	43	コンピュータ等の使用実習
		印刷物作成及び加工基本実習	99	用具使用法、図形描画、出力データの作成、出力作業、色彩構成
		安全衛生作業法	21	安全衛生作業法、防火訓練、健康診断、技能教育
	専攻	デジタル写真撮影実習	20	カメラ操作、写真撮影、写真出力
		画像処理実習	275	画像処理、画像通信、印字、校正、修正、保存、出力、デジタルメディア
		レイアウトデザイン実習	212	原稿作成、紙面構成、文字編集、色彩構成、ページレイアウト、組版、製版指定、色校正、表現技法、データの校正・修正、面付け・出力、製本加工、Webサイトの製作と公開
		平版印刷実習	262	製版出力作業、単色・多色オフセット印刷、製本（簡易）
		Webデザイン実習	46	Webサイト制作の準備、見出し・段落・リスト、リンクと画像の挿入、ページのスタイル、フォームの作成、Webサイトの公開
		小 計		978
合 計		1,423		

ウ 取得可能な資格

- 技能士補
- Illustrator クリエイター能力認定試験（スタンダード、エキスパート）
- Photoshop クリエイター能力認定試験（スタンダード、エキスパート）
- Web クリエイター能力認定試験（スタンダード）

④ 木造建築科（建築施工系 木造建築科） 普通課程（１年）

ア 訓練目標

木造建築用の器工具及び機械の取扱いができるとともに、継手・仕口等の加工組立ができ、小規模の木造建築物の施工ができる程度の技能及び関連知識を習得する。

技能検定２級程度の技能と関連知識の習得を目指し、在校中に技能五輪県大会に参加する。

イ 教科内容

教科科目の区分		訓練時間	教科の細目
普通学科	社 会	14	オリエンテーション、各種講話、就職支援等
	小 計	14	
専門学科	系基礎	建築概論	10 建築の概要、建築物の種類、建築史
		構造力学概論	30 力の釣合い、荷重と外力、応力、断面の性質
		建築構造概論	60 木造建築、プレハブ建築、枠組壁建築、鉄筋コンクリート造建築、鉄骨造建築
		建築計画概論	40 全体計画、各部の計画、計画の進め方、建築環境
		建築生産概論	20 機械、工程管理、資材管理、生産管理、契約事務
		建築設備	20 設備計画、給排水設備、電気設備、空調設備、その他の設備
		測 量	10 測量一般、測量機器、敷地測量、図面及び計算
		建築製図	20 製図用具及び用紙、製図通則、建築製図の概要
		安全衛生	20 安全衛生管理、安全衛生関係法規、安全作業法
		関係法規	20 建築基準法、建設業法、建築士法
	専攻	木質構造	20 デザインと構造、荷重と構造計画、木質構造用材料、木質構造の接合部、各部構造の設計
		建築材料	20 金属系材料、木質系材料、セメント系材料、プラスチック系材料、その他の材料
		規矩術	30 さしがね使用法、勾配、勾・爰・玄の名称及び長さの計算、四方転び、隅木
		工作法	30 図板・尺杖等の作成方法、構造材の墨付け及び切組、内部造作材の木ごしらえ及び取付け
		木造建築施工法	30 墨付け、仕口と継手、造作、断熱・機密、防腐、防音
		仕様及び積算	20 仕様書、積算
	小 計		400
専門実技	系基礎	機械操作基本実習	110 機械使用法、CAD操作、OA機器操作
		測量基本実習	50 水準測量、角測量、測量図
		安全衛生作業法	30 安全衛生作業法
	専攻	器工具使用法	155 木工機械の取扱い、電動工具の取扱い、手工具の取扱い
		工作実習	230 木工機械及び手工具による加工
		木造建築施工実習	434 木造建築物の施工、詳細図、施工図等作成
	小 計		1,009
合 計		1,423	

ウ 取得可能な資格

- 技能士補
- 技能五輪技能証（建築大工）
- 技能講習修了証（小型移動式クレーン運転、玉掛け）

2 委託訓練等

(1) 令和7年度民間活用委託訓練（短期課程 知識等取得コース等）

離職者等の早期再就職の促進を図るため、専修学校等民間教育訓練機関を活用した委託訓練を実施する。

訓 練 科 名	訓練 期間	定員 (人)	訓 練 内 容	委 託 先 (訓 練 施 設)
NN-01 パソコン会計実務中級科	3 か月	18	キーボード操作及びファイル操作ができる者を対象とし、日商PC検定2級及び日商簿記2級と同等の知識を習得し、経理事務等の補助ができる能力を身に付ける。	(一財)長野県情報財団 (21ルネサンス学院)
NN-02 介護職員養成科	3 か月	15	介護職員初任者研修課程の資格取得及びコミュニケーション能力や幅広い知識を習得する。	(社福) 信濃の星 (共同研修センター)
NN-03 グラフィックアプリ実践科	4 か月	15	キーボード操作及びファイル操作ができる者を対象とし、実務に必要なデータ活用・文書作成等に加え、Web制作やパソコンに関する幅広い知識を習得する。	職業訓練法人中高職業訓練協会 (中野地域職業訓練センター)
NN-04 PC・ビジネススキル養成科	3 か月	18	パソコン初心者を対象とし、日商PC検定3級と同等資格の取得、ビジネススキル、コミュニケーション能力向上を目指す。またDX・IT化推進のための基礎的な知識・技術を習得する。	(学法)平青学園 (長野平青学園)
NN-05 医療クラーク科	3 か月	18	医療事務・調剤薬局等に必要知識・技能を習得し、資格の取得・認定に取り組む。	(株)ニチイ学館 (長野支店長野教室)
NN-06 デジタル人材育成科	5 か月	18	ソフトウェア開発・Webプログラミングネットワーク構築等に係る高度なIT技能を習得するため、ITスキル標準(ITSS)レベル1の資格取得を目指す。	(一財)長野県情報財団 (21ルネサンス学院)
NN-07 介護職員初任者研修科	2 か月	15	介護職員初任者研修課程の資格取得及び介護現場で必要となるコミュニケーション能力を習得する。	職業訓練法人中高職業訓練協会 (中野地域職業訓練センター)
NN-08 パソコン・Web基礎科	3 か月	18	パソコン初心者を対象とし、日商PC検定3級と同等以上及びWebクリエイター能力認定(スタンダード)資格取得を目指す。	(特非)ネットプラザ長野 (ノルデ教室)
NN-09 イチからわかる簿記・会計実践科	3 か月	18	日商簿記2級又は3級と同等以上の資格取得、企業会計・実用会計ソフトを使用した経理・会計の幅広い知識を習得する。	(株)建築資料研究社 (日建学院長野校)

NN-10 医療クレーク科	3 か月	18	医療事務・調剤薬局等に必要知識・技能を習得し、資格の取得・認定に取り組む。	(株)ニチイ学館 (長野支店長野教室)
NN-11 1 から身につくヒューマンケア科	6 か月	15	介護関連資格のない求職者を対象とし、介護職員初任者研修課程・介護福祉士実務者研修課程の資格取得及びコミュニケーション能力や幅広い知識を習得する。	長野県高齢者生活協同組合 (かがやきスペース他)
NN-12 ヒューマンケアステップアップ科	4 か月	5	介護職員初任者研修課程修了者を対象とし、介護福祉士実務者研修課程の資格取得及びコミュニケーション能力や幅広い知識を習得する。	
NN-13 パソコン・簿記実務科	3 か月	18	パソコン初心者を対象とし、日商PC検定3級及び日商簿記3級と同等資格の取得と会計ソフトを使用した経理・会計の幅広い知識を習得する。	(特非)エリアネット (千曲市市民交流センター)
NN-14 プログラミング基礎科 (仮)	4 か月	18	汎用プログラミング言語であるJavaを学ぶとともにITSSレベル1以上の資格取得を目指す。	未 定
NNS-01 パソコン実務初級科 (仮)	3 か月	15	高齢のパソコン初心者を対象とし、日商PC検定3級と同等資格の取得、ビジネススキル、コミュニケーション能力の向上を目指す。	
NN-15 介護職員初任者研修科 (仮)	3 か月	15	介護職員初任者研修課程の資格取得及びコミュニケーション能力や幅広い知識を習得する。	
NN-16 パソコン・Web制作実務科 (仮)	4 か月	18	キーボード操作及びファイル操作ができる者を対象とし、日商PC検定2級と同等及びWebクリエイター能力認定(エキスパート)の資格取得を目指す。	
NN-17 パソコン会計実務初級科 (仮)	3 か月	18	パソコン初心者を対象とし、日商PC検定3級及び日商簿記3級と同等資格の取得、会計ソフトを使用した経理・会計の幅広い知識を習得する。	
NN-18 医療・介護事務科 (仮)	3 か月	18	医療事務、介護事務の資格を取得して、医療・介護職場における窓口業務・報酬請求事務等に必要知識を習得する。	
合 計		311	19 コース	

(2) 令和7年度民間活用委託訓練（普通課程 2年制、長期高度人材育成コース）

専門性を求められる介護、IT 関連、栄養（食）及び保育のニーズに対応するため、国家資格等の高い職業能力を習得し、正社員として就職することを目的に、専修学校等民間教育機関を活用して訓練を実施する。

訓 練 科 名	訓 練 期 間	定員 (現員) (人)	訓 練 内 容	委 託 先
NN06-02 介護福祉士養成科	R6. 4. 2～R8. 3. 31	3 (2)	介護サービスの提供とその指導を行う専門家を養成 (介護福祉士取得)	学校法人光和学園 信州スポーツ医療福祉専門学校
NN06-03 介護福祉士養成科	R6. 4. 9～R8. 3. 31	3 (3)		学校法人北アルプスの風 學舎 長野社会ふくし専門学校
NN06-05 I T 人材養成科	R6. 4. 3～R8. 3. 31	7 (4)	需要の高い I T 関係人材の育成	学校法人大原学園 大原学園 長野校
NN06-06 栄養士養成科	R6. 4. 6～R8. 3. 31	4 (5)	食や健康の専門家を養成 (栄養士取得)	学校法人長聖 長野短期大学
NN06-07 保育士養成科	R6. 4. 4～R8. 3. 31	3 (3)	地域の保育ニーズを満たす専門家を養成 (保育士取得)	学校法人文化長野学園 文化学園大学保育専門学校
NN06-08 保育士養成科	R6. 4. 2～R8. 3. 31	3 (1)		学校法人清泉女学院 清泉大学短期大学部
小 計		23 (18)	6 コース	
NN07-02 介護福祉士養成科	R7. 4. 2～R9. 3. 31	3 (1)	介護サービスの提供とその指導を行う専門家を養成 (介護福祉士取得)	学校法人光和学園 信州スポーツ医療福祉専門学校
NN07-03 介護福祉士養成科	R7. 4. 9～R9. 3. 31	3 (2)		学校法人北アルプスの風 學舎 長野社会ふくし専門学校
NN07-04 I T 人材養成科	R7. 4. 4～R9. 3. 31	4 (1)	需要の高い I T 関係人材の育成 (基本情報技術者試験)	学校法人平青学園 長野平青学園
NN07-05 基本情報技術者養成科	R7. 4. 4～R9. 3. 31	4 (2)		学校法人大原学園 大原学園 長野校
NN07-06 栄養士養成科	R7. 4. 2～R9. 3. 31	4 (6)	食や健康の専門家を養成 (栄養士取得)	学校法人長聖 長野短期大学
NN07-07 保育士養成科	R7. 4. 4～R9. 3. 31	4 (2)	地域の保育ニーズを満たす専門家を養成 (保育士取得)	学校法人文化長野学園 文化学園大学保育専門学校
小 計		22 (14)	6 コース	
合 計		45 (32)	12 コース	

(3) 令和7年度障がい者民間活用委託訓練（短期課程）

障がい者の就職の促進又は雇用の継続に資するため、職業に必要な技能等の習得を図る訓練を社会福祉法人等に委託し実施する。

訓練科名		訓練期間	訓練時間(時間)	定員(人)	訓練内容	委託先(訓練施設)
知識・技能習得訓練コース	SN-01 パソコン・Web実務科	3か月	292	8	パソコンおよびホームページ制作の基礎的な知識と技能の習得。また、社会人として必要なビジネスマナー、コミュニケーションスキルの習得を目指す。	認定NPO法人エリアネット (千曲市市民交流センター)
	SN-02 PC・ビジネスマナーステップアップ科	3か月	255	5	ビジネスマナー研修により、社会人としての意識と対人関係を向上させる。 Word, Excelのスキル向上により実務に役立つパソコンの活用能力を高める。	(株)総合キャリアトラスト (株)総合キャリアトラスト SAKURA 長野センター)
	SN-03 PC・ビジネスマナースキルアップ科	3か月	255	6	ビジネスマナー研修により、社会人としての意識と対人関係を向上させる。 Word, Excelのスキル向上により実務に役立つパソコンの活用能力を高める。	(株)総合キャリアトラスト (株)総合キャリアトラスト SAKURA 長野南センター)
eラーニングコース	SNE-01 家で学ぼう WordPress 習得科	3か月	250	5	在宅就労技術及びホームページ作成に必要な知識・技術を習得しWordPressを用いたオリジナルテーマの作成を目指す。	(株) 沖ワークウェル (受講者自宅)
	SNE-02 家で学ぼう IT パスポート学習科	3か月	250	5	国家資格ITパスポートの資格取得を目指すしながら、在宅就労の職業スキルとコミュニケーションスキルを学ぶ。	(株) 沖ワークウェル (受講者自宅)
小 計				29	5 コース	
特別支援学校早期訓練コース		3か月以内	標準 月100時間	3	特別支援学校等高等部等3年在籍者の就職前訓練	企業、社会福祉法人、地域就労支援団体等
実践能力習得訓練コース		3か月以内	標準 月100時間	20	企業等の現場を活用して実践的な作業実習を行う個別訓練	企業、社会福祉法人等
在職者訓練コース（指導員派遣型）		3か月以内	12時間～160時間	5	在職障がい者に対し、雇用継続に資する知識・技能の付与を目的とした訓練	企業、社会福祉法人等 (障がい者雇用企業)
合 計				57	8 コース	

(4) 令和7年度在職者訓練 「長野県産業人材カレッジ（スキルアップ講座）」

県内産業を支えるため、在職者が職業能力の向上、資格取得など業務に必要な基礎的知識・技能を習得することのできる講座を実施し、在職者のスキルアップを図る。

講座実施区分	講座数	訓練日数(日)	定員(人)
通常講座	22 コース	53	216
高度青年技能者育成講座	0 コース	0	0
合 計	22 コース	53	216

3 令和6年度の訓練状況

(1) 施設内訓練（普通課程）

ア 修了生の状況

令和7年4月1日現在

(単位:人)

項 目 \ 科 名		機械加工科	電気工事科	画像処理 印刷科	木造建築科	計
定 員		20	20	15	20	75
応 募 者		4	8	1	5	18
合 格 者		4	7	0	4	15
入 校 者		4	7	0	4	15
退 校 者		0	2	0	0	2
うち就職退校		0	1	0	0	1
修 了 者		4	5	0	4	13
進路状況	雇 用 等	4	5	0	4	13
	自 営	0	0	0	0	0
	関連業種就職	4	4	0	4	12
	進 学	0	0	0	0	0
	進路内定率(%)	100.0	100.0	0	100.0	100.0
未 定		0	0	0	0	0

* 応募者数は第1希望の訓練科に計上

イ 資格等取得状況

(単位:人)

資 格 種 別		機械加工科	電気工事科	画像処理 印刷科	木造建築科
技能士補		3	5		4
技能検定 数値制御旋盤作業3級		4			
技能検定 普通旋盤3級		2			
技能検定 機械検査3級		2			
技能検定 機械系保全3級		3			
技能五輪技能証(建築大工2級程度)					2
第二種電気工事士			6		
第一種電気工事士試験合格			4		
消防設備士 甲種第4類(自動火災報知設備等)			1		
2級電気工事施工管理技士(第1次検定)					
Webクリエイター能力認定試験(スタンダード)					
Illustrator クリエイター 能力認定試験	エキスパート				
	スタンダード				
Photoshop クリエイター 能力認定試験	エキスパート				
	スタンダード				
玉掛け技能講習		4	6		3
小型移動式クレーン運転技能講習			6		3
高所作業車運転技能講習			6		
アーク溶接等安全衛生特別教育		4			
自由研削といし取替え等業務安全衛生特別教育		4			
クレーン(5t未満)運転特別教育		4			
小型車両系建設機械安全衛生特別教育			5		
低圧電気取扱作業安全衛生特別教育			5		
フルハッチ型墜落制止器具を用いて行う作業に係る特別教育			6		
24 資格 延べ92人		30	50	0	12

(2) 委託訓練等

ア 民間活用委託訓練（短期課程 知識等取得コース等）

令和7年3月31日現在

訓練科名	訓練期間	委託先 (訓練施設)	訓練定員 (人)	入校者数 (人)	退校者数 (人)	うち就職 のための 退校者数 (a)	修了者数 (人) (b)	就職者数 (人) (c)	就職率 (%) (d)
パソコン会計実務 中級科	3か月	(一財)長野県情報財団 (21 ルネサンス学院)	18	20	1	1	19	14	70.0
I T人材・在宅ワーカ ー養成科	3か月	(職訓) 中高職業訓練協会 (中野地域職業訓練センター)	15	13	2	1	11	10	83.3
介護職員養成科	3か月	(社福) 信濃の星 (共同研修センター)	15	8	1	0	7	5	71.4
医療・介護事務養成科	3か月	(株) ニチイ学館 (長野支店長野教室)	18	14	1	0	13	11	84.6
デジタル人材育成科	5か月	(一財)長野県情報財団 (21 ルネサンス学院)	18	10	1	0	9	8	88.8
介護士・パソコン 基礎科	3か月	(職訓) 中高職業訓練協会 (中野地域職業訓練センター)	15	5	1	0	4	2	50.0
PCスキル養成科	3か月	(株) 建築資料研究社 (日建学院長野校)	8		訓練中止				
(育児等との両立配慮)			10						
パソコン・WEB基礎科	3か月	(特非) ネットアザ長野 (ノルテ教室)	18	18	1	0	17	10	58.8
経理実務科	3か月	(特非) 長野IT化推進 センター	18	9	1	0	8	7	87.5
医療・介護事務養成科	3か月	(株) ニチイ学館 (長野支店長野教室)	18	10	1	1	9	7	70.0
介護・障がい・医療・ 福祉科	6か月	長野県高齢者生活協同組合 (かみやきスペースほか)	20	8	1	0	7		
パソコン・簿記実務科	3か月	(特非) エリアネット (千曲市市民交流センター)	18	10	0	0	10	7	70.0
Java プログラミング基 礎科	4か月	(一財)長野県情報財団 (21 ルネサンス学院)	18	8	1	0	7		
パソコン実務初級科	3か月	(職訓) 中高職業訓練協会 (中野地域職業訓練センター)	15	7	0	0	7		
介護職員養成科	3か月	(社福) 信濃の星 (共同研修センター)	15		訓練中止				
パソコン・Web デザイ ン科	4か月	(特非) エリアネット (千曲市市民交流センター)	18	11	1	0	10		
パソコン会計実務科	3か月	(一財)長野県情報財団 (21 ルネサンス学院)	18	6	0	0	6	(1)	(16.6)
医療・介護事務養成科	3か月	(株) ニチイ学館 (長野支店長野教室)	18	8	2	1	6	(1)	(14.2)
合 計		18 コース	311	165	15	4	150	(83)	(53.8)

(注1) 「就職者数(c)」欄の数値は、訓練修了後3か月(1か月)時点のもので「就職のための退校者数(a)」を含む。

(注2) dは、「 $c \div (a + b)$ 」とし、「就職のための退校者数(a)」を含むことにより、就業を目的とした訓練の効果を示す。

訓練科名	訓練期間	委託先 (訓練施設)	訓練定員 (人)	入校者数 (人)	退校者数 (人)	うち就職 のための 退校者数 (a)	修了者数 (人) (b)	就職者数 (人) (c)	就職率 (%) (d)
介護福祉士養成科	R5.4.1 ～ R7.3.31	(学) 光和学園 (信州スポーツ医療福祉専門学校)	3	1	0	0	1	-	-
介護福祉士養成科	R5.4.6 ～ R7.3.31	(学) 北アルプスの風學舎 (長野社会ふくし専門学校)	3	1	0	0	1	-	-
I T人材養成科	R5.4.5 ～ R7.3.31	(学) 平青学園 (長野平青学園)	5	4	0	0	4	-	-
I T人材養成科	R5.4.6 ～ R7.3.31	(学) 大原学園 (大原学園長野校)	5	1	1	0	0	-	-
栄養士養成科	R5.4.6 ～ R7.3.31	(学) 長聖 (長野女子短期大学)	5	3	0	0	3	-	-
保育士養成科	R5.4.6 ～ R7.3.31	(学) 文化長野学園 (文化学園大学保育専門学校)	3	2	0	0	2	-	-
保育士養成科	R5.4.4 ～ R7.3.31	(学) 清泉女学院 (清泉女学院短期大学)	3	2	1	0	1	-	-
小 計		7 コース	27	14	2	0	12	-	-
介護福祉士養成科	R6.4.2 ～ R8.3.31	(学) 光和学園 (信州スポーツ医療・福祉専門学校)	3	2	0	-	-	-	-
介護福祉士養成科	R6.4.9 ～ R8.3.31	(学) 北アルプスの風學舎 (長野社会ふくし専門学校)	3	3	0	-	-	-	-
I T人材養成科	R6.4.3 ～ R8.3.31	(学) 大原学園 (大原学園長野校)	7	4	0	-	-	-	-
栄養士養成科	R6.4.6 ～ R8.3.31	(学) 長聖 (長野女子短期大学)	4	5	0	-	-	-	-
保育士養成科	R6.4.4 ～ R8.3.31	(学) 文化長野学園 (文化学園大学保育専門学校)	3	3	0	-	-	-	-
保育士養成科	R6.4.2 ～ R8.3.31	(学) 清泉女学院 (清泉大学短期大学部)	3	1	0	-	-	-	-
小 計		6 コース	23	18	0	-	-	-	-
合 計		13 コース	50	32	2	0	12	-	-

(注1) 「就職者数(c)」欄の数値は「就職のための退校者数(a)」を含む。

(注2) dは、「c ÷ (a + b)」とし、「就職のための退校者数(a)」を含むことにより、就業を目的とした訓練の効果を示す。

ウ 障がい者民間活用委託訓練（短期課程）

令和7年3月31日現在

訓練科名		訓練期間	委託先 (訓練施設)	訓練定員 (人)	応募者数 (人)	入校者数 (人)	退校者数 (人)	うち就職 のための 退校者数 (a)	修了者数 (人) (b)	就職者数 (人) (c)	就職率 (%) (d)
知識・技能習得訓練コース	パソコン・Web実務科	3か月	認定NPO法人エリアネット (千曲市市民交流センター)	8	(6)	訓練中止					
	PC・ビジネスマナースキルアップ科	3か月	(株)総合キャリアトラスト (株)総合キャリアトラスト SAKURA 長野南センター)	6	8	8	0	0	8	0	0
	PC・ビジネスマナーステップアップ科	3か月	(株)総合キャリアトラスト (株)総合キャリアトラスト SAKURA 長野センター)	5	5	5	0	0	5	1	20.0
e-ラーニングコース	家で学ぼうWord Press習得科	3か月	(株)沖ワークウェル (受講者自宅)	5	4	4	1	0	3	0	0
	家で学ぼうパソコン事務習得科	3か月	(株)沖ワークウェル (受講者自宅)	5	2	2	0	0	2	(0)	0
計			5 コース	29	19	19	1	0	18	1	5.5
特別支援学校早期訓練コース		3か月以内	企業・社福・NPO 法人	3	0	0	0	0	0	0	0
実践能力習得訓練コース		3か月以内	企業・社福・NPO 法人	20	20	20	1	0	19	9	47.3
在職者訓練コース（指導員派遣型）		3か月以内	企業・社福・NPO 法人 (障がい者雇用企業)	8	8	8	1	-	7	-	-
合 計			8 コース	60	47	47	3	0	44	10	22.7

(注1) 「就職者数(c)」欄の数値は「就職のための退校者数(a)」を含む。

(注2) dは、「 $c \div (a + b)$ 」とし、「就職のための退校者数(a)」を含むことにより、就業を目的とした訓練の効果を示す。
但し在職者訓練コースは除く。

区分	講座名	開講の状況				定員 (人)	受講者 数(人)	実施場所 等
		回数	日数	時間数	実施時			
通常講座 (レディメイド)	【上期】第二種電気工事士試験受験準備講（学科）	1	3	21	4月	12	17	長野技術専門学校
	企業永続のためのリーダーシップ&マネジメント講座	1	2	14	5月	11	9	〃
	基礎から学ぶ機械加工図面の読み方講座	1	2	12	5月	11	12	〃
	ChatGPT 入門講座	1	1	6	6月	11	11	〃
	基礎から学ぶ精密測定講座	1	2	12	6月	9	6	〃
	【上期】第二種電気工事士試験受験準備講座(技能)	1	3	21	6月	13	13	〃
	コミュニケーションスキルアップ講座	1	2	14	7月	11	10	
	エクセル中級へレベルアップ講座	1	2	12	7月	11	12	〃
	基礎から学ぶ品質管理(QC)講座							中止
	これからはじめる DX セミナー&ワークショップ講座							中止
	今の仕事が 100 倍楽しくなる(女性のための)キャリアアップ講座	1	2	12	9月	11	6	長野技術専門学校
	普通旋盤加工入門講座	1	2	14	9月	5	4	〃
	NC旋盤入門講座	1	3	21	11月	6	7	〃
	【下期】第二種電気工事士試験受験準備講座(学科)	1	3	21	9月	12	12	〃
	基礎から学ぶリレーシーケンス制御講座	1	2	12	9月	9	8	〃
	基礎から学ぶプログラマブルコントローラ制御講座	1	3	18	10月	9	9	〃
	3次元CAD(SOLIDWORKS)応用編講座							中止
	【下期】第二種電気工事士試験受験準備講座(技能)	1	3	21	11月	12	10	長野技術専門学校
	マシニングセンタ入門講座	1	3	21	11月	6	6	〃
	計 19 コース	16	38	252		159	152	〃
通常講座 (オーダーメイド)	基礎から学ぶリレーシーケンス制御講座 (オリオン機械(株)様)	1	2	12	8月	9	9	(オリオン機械(株)様)
	型 枠 大 工 技 能 検 定 受 検 準 備 講 座 (長野県築大工技能士会)	1	2	12	12月	8	8	長野県建築大工技能士会
	パワーポイントレベルアップ講座 (JRC 様)	1	1	6	5月	23	23	JRC様
	監督者訓練 TWI(JI) カヤバ(株)様	1	5	10	8月	9	9	カヤバ(株) 様
	計 4 コース	4	10	40		49	49	
	合計 23 コース	20	48	292		208	201	

4 入校状況・就職状況の推移

(単位：人)

年度・区分		普 通 課 程				
		機械加工科	電気工事科	画像処理印刷科	木造建築科	計
R 2	定 員	20	20	15	20	75
	応 募 者	8	12	13	11	44
	入 校 者	8	11	12	11	42
	修 了 者	6	10	10	9	35
	就 業 者	6	10	7	9	32
	(内自営)	0	0	0	0	0
	進 学	0	0	1	0	1
R 3	未 定	0	0	2	0	2
	定 員	20	20	15	20	75
	応 募 者	8	8	8	6	30
	入 校 者	7	8	7	6	28
	修 了 者	6	6	4	6	22
	就 業 者	5	6	4	5	20
	(内自営)	0	0	0	0	0
R 4	進 学	1	0	0	0	1
	未 定	0	0	0	1	1
	定 員	20	20	15	20	75
	応 募 者	7	11	13	10	41
	入 校 者	7	9	11	9	36
	修 了 者	7	9	8	7	31
	就 業 者	7	9	8	6	30
R 5	(内自営)	0	0	1	1	2
	進 学	0	0	0	0	0
	未 定	0	0	0	1	1
	定 員	20	20	15	20	75
	応 募 者	6	11	5	11	33
	入 校 者	6	10	4	11	31
	修 了 者	5	9	3	8	25
R 6	就 業 者	5	9	3	7	24
	(内自営)	0	0	0	0	0
	進 学	0	0	0	0	0
	未 定	0	0	0	1	1
	定 員	20	20	15	20	75
	応 募 者	4	8	1	5	18
	入 校 者	4	7	0	4	15
R 7	修 了 者	4	5	0	4	13
	就 業 者	3	5	0	4	12
	(内自営)	0	0	0	0	0
	進 学	0	0	0	0	0
	未 定	1	0	0	0	1
	定 員	20	20	15	20	75
	応 募 者	5	6	0	4	15
R 7	入 校 者	3	6	0	4	13

(注) 修了者の状況は各年度の修了日現在の数値。 R2 進路は決定しているが就職ではない者を進学1としている

5 訓練生の特典

(1) 在校中の特典

- ア 授業中又は通校途中に受けた災害については見舞金制度があり、また、職業訓練生総合保険への加入もできます。
- イ 公共職業安定所長から受講を指示された障がい者・母子家庭の母・中国引揚者等には、在校中訓練手当が支給されます。
- ウ JR・私鉄の運賃は、学生割引が適用されます。(短期課程を除く)
- エ 公共職業安定所長から受講を指示された雇用保険受給者は、在校中も引続き雇用保険が支給されるほか、技能習得手当・通学経費が支給されます。
- ※ ただし、それぞれ一定の要件が必要です。

(2) 修了者に与えられる特典

- ア 技能照査合格証
普通課程においては、修了時に行う技能照査に合格した場合に合格証が交付され、技能士補の称号が与えられるとともに、2級技能検定受検の際に学科試験が免除されます。
- イ 技能検定受検資格
普通課程修了者は修了後、2級技能検定が受検できます。(修了しない場合は実務経験2年が必要。)
また、2級に合格後、2年の実務経験で1級技能検定が受検できます。
- ウ 安全衛生特別教育修了証
アーク溶接、自由研削といし取替え等業務の安全衛生特別教育修了者には、それぞれの作業を行う際に必要な修了証が交付されます。
- エ 建築士受験資格
木造建築科を修了後(修了しない場合は普通高校卒7年)に2級建築士及び木造建築士試験を受験することができ、試験合格と実務経験2年で、2級及び木造建築士登録ができます。また、2級建築士に登録後に1級建築士の受験することができ、試験合格と実務経験4年で1級建築士登録ができます。
- オ 職業訓練指導員受験資格
普通課程修了者は、実務経験2年、短期課程(700時間以上)修了者は3年(修了しない場合は普通高校卒5年、中卒8年)で職業訓練指導員試験を受験できます。また、技能検定、建築士試験合格者は直接受験できます。
- カ その他の資格
労働安全衛生法、建設業法等に定められている管理者や主任技術者等の資格取得に特典があります。

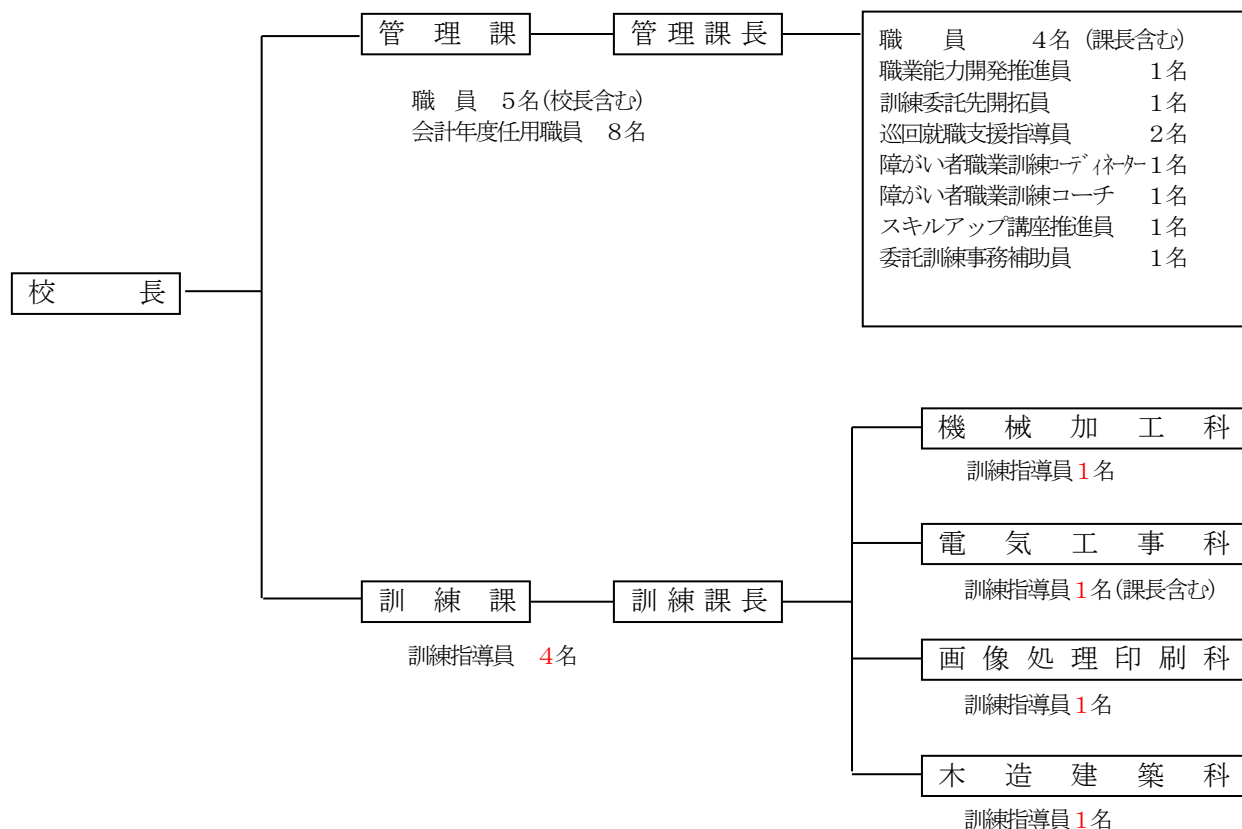
第3 沿革

昭和 21 年 7 月	<u>長野職業補導所設置(職業安定協会が設置運営、所在地:長野市中御所 2-92)</u> 建築科(定員 35 名)のみで発足
昭和 23 年 4 月	職業安定法の施行により、長野公共職業補導所と改称(県知事の設置運営となる)
昭和 24 年 7 月	建築科定員 5 名増、合計定員 40 名
昭和 27 年 4 月	経理事務科(定員 20 名)、溶接科(定員 20 名)を増設、同時に建築科定員 10 名増、3 科合計定員 90 名
昭和 28 年 4 月	理容科(定員 25 名)、美容科(定員 20 名)を増設、5 科合計定員 135 名
昭和 29 年 4 月	経理事務科定員 15 名増、溶接科定員 10 名増、5 科合計定員 160 名
昭和 30 年 4 月	美容科定員 5 名増、5 科合計定員 165 名
昭和 31 年 3 月	経理事務科(定員 35 名)、溶接科(定員 30 名)が長野総合職業補導所に統合される。3 科合計定員 100 名
昭和 33 年 4 月	理容科定員 5 名増、3 科合計定員 105 名
昭和 33 年 7 月	職業訓練法施行により、長野職業訓練所と改称。同時に、建築科を建築大工科に、理容科を理容員科に、美容科を美容員科に名称変更
昭和 35 年 3 月	理容員科(定員 30 名)、美容員科(定員 25 名)を廃止
昭和 35 年 4 月	ラジオテレビ科(定員 30 名)、活版印刷科(定員 30 名)を増設、3 科合計定員 110 名
昭和 36 年 4 月	ラジオテレビ科を電子機器科に名称変更、同時に定時制のラジオテレビ科(定員 30 名)と活版印刷科(定員 20 名)を増設、5 科合計定員 160 名
昭和 36 年 10 月	中高齢者の転職短期速成訓練を開始
昭和 40 年 4 月	技術学園長野職業訓練所と改称。同時に、飯山分所(所在地:飯山市木島道下 662-1)を開設、建築大工科(専修 20 名、能開 10 名合計 30 名)を設置、6 科合計定員 190 名 建築科能開訓練課程を開始
昭和 43 年 3 月	定時制活版印刷科(定員 20 名)廃止、5 科合計定員 170 名
昭和 43 年 4 月	建築大工科第 2 部(6 ヶ月訓練定員 10 名)を増設、6 科合計定員 180 名
昭和 44 年 10 月	新職業訓練法の施行により、長野専修職業訓練校と改称。同時に建築大工科を建築科に名称変更
昭和 45 年 3 月	定時制ラジオテレビ科(定員 30 名)廃止、5 科合計定員 150 名
昭和 46 年 3 月	<u>校舎の新築工事完成、現在地(長野市篠ノ井布施五明 3537)に移転</u>
昭和 46 年 4 月	新訓練科目と定員設定 機 械 科(中卒以上 2 年制定員 30 名) 電気工事科(中卒以上 2 年制定員 30 名) (通産省電気工事認定校許可) 建築製図科(高卒以上 1 年制定員 30 名) 製版印刷科(高卒以上 1 年制定員 30 名) 建 築 科(飯山分校中卒以上 1 年制定員 30 名) 5 科合計定員 150 名 電子機器科(定員 30 名)、活版印刷科(定員 30 名)、建築科(本校定員 50 名)、建築科第 2 部(定員 10 名)を廃止
昭和 47 年 4 月	校の組織が、管理課、養成訓練課、成人訓練課の 3 課制となる。同時に飯山分校を飯山分室に名称変更
昭和 48 年 4 月	建築製図科、製版印刷科を高等訓練課程に移行、労働大臣の許可高等職業訓練校となり、名称を長野技術専門学校と改称。建築科定員 10 名増、合計定員 160 名
昭和 49 年 4 月	機械科、電気工事科を 1 年制とする。製版印刷科定員 10 名減、建築科定員 10 名減、5 科合計定員 140 名。県民技能大学講座を開設

昭和 49 年 12 月	電気工事科が高等職業訓練課程に移行認可、昭和 50 年度から実施
昭和 50 年 10 月	第 1 回校開放実施
昭和 51 年 3 月	校歌制定
昭和 52 年 4 月	飯山分室を本校に統合、(建築科、中卒以上 1 年制定員 20 名能開 10 名)、機械科を高等職業訓練課程に移行、
<u>昭和 53 年 4 月</u>	<u>長野技術専門学校と改称</u>
昭和 53 年 10 月	職業訓練法の改正に伴い、高等訓練課程が普通課程となる。
昭和 54 年 3 月	中高年齢者の転職短期速成訓練を廃止
昭和 57 年 4 月	建築科能開訓練課程を廃止し、専修訓練課程定員 30 名となる。
昭和 58 年 3 月	県民技能大学講座を廃止
昭和 59 年 4 月	機械科定員 10 名減、5 科合計定員 130 名
昭和 60 年 10 月	職業能力開発促進法施行。電気工事科を電気科に改称
昭和 61 年 4 月	建築製図科定員 10 名減、5 科合計定員 120 名
昭和 62 年 4 月	経理事務科(定員 20 名)新設、6 科合計定員 140 名
昭和 63 年 4 月	経理事務科を電算事務科に改称
平成元年 4 月	機械科を NC 機械科に改称、MC を導入、NC 関連の訓練内容を充実
平成 2 年 4 月	技能者育成特別訓練開始
平成 3 年 3 月	電気科実習棟新築、建築科実習棟内装替拡充
平成 5 年 4 月	製版印刷科をグラフィック・デザイン科に改称
平成 5 年 10 月	女子寮移転新築(校舎敷地内)
平成 6 年 3 月	総合専修科教室棟新築
平成 6 年 4 月	建築製図科を建築設計科に改称、建築科を専修訓練課程から普通課程へ移行。電算事務科を短期課程 6 か月訓練 0A 事務科(定員 40 名)に変更し、短期課程 1 年制総合専修科(定員 15 名)新設、普通課程 5 科合計定員 120 名、短期課程 2 科合計定員 55 名
平成 7 年 3 月	上田技術専門校の廃止に伴い、上田分校を設置(自動車整備科、溶接科) 建築科定員 10 名減、普通課程 5 科合計定員 110 名
平成 7 年 4 月	上田市に県工科短期大学校開校
平成 10 年 3 月	0A 事務科(6 か月訓練)を廃止
平成 12 年 4 月	電気科、建築科を電気工事科、木造建築科に改称
平成 13 年 4 月	グラフィック・デザイン科を画像処理印刷科に改称、電気工事科定員 10 名減、普通課程 5 科合計定員 100 名。離転職者等再就職支援訓練(IT 化対応校内訓練)開始
平成 13 年 10 月	離転職者等再就職支援訓練(民間活用委託訓練)開始
平成 14 年 3 月	上田分校廃止
平成 14 年 4 月	離転職者等再就職支援訓練(事業主等委託訓練)開始
平成 15 年 3 月	短期課程 1 年制総合専修科(定員 15 名)を廃止
平成 16 年 3 月	離転職者等再就職支援訓練(IT 化対応校内訓練)廃止 (民間活用委託訓練へ移行)
平成 16 年 4 月	障害者委託訓練開始
平成 16 年 10 月	短期課程 1 年制デュアルシステム訓練 建築設備科(定員 10 名)新設
平成 17 年 3 月	建築設計科を廃止、普通課程 4 科合計定員 80 名
平成 19 年 3 月	短期課程 1 年制デュアルシステム訓練 建築設備科 廃止
平成 20 年 4 月	NC 機械科を機械加工科に改称
平成 25 年 4 月	画像処理印刷科定員 5 名減、普通課程 4 科合計定員 75 名

第4 組 織

職員合計 19名

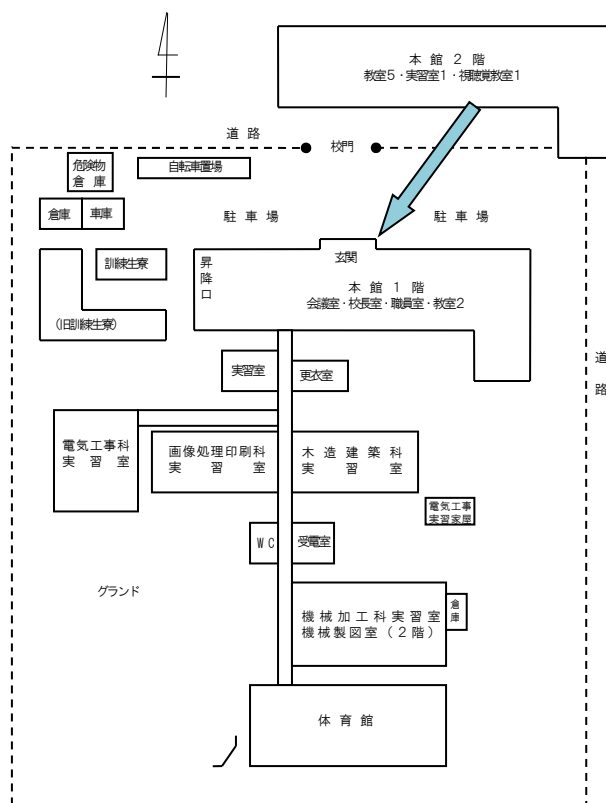


第5 土地・建物

- (1) 土地 18,267.17 m²
 (2) 建物 6,068.64 m²

区 分	面積 (m ²)	構 造
本館	1,427.00	鉄筋二階建
画像処理印刷科教室	45.36	鉄骨平屋建
画像処理印刷科実習室	458.75	〃
木造建築科実習室	680.20	〃
機械加工科実習室	1,100.25	〃
電気工事科実習室	545.25	〃
訓練生寮	143.66	鉄骨二階建 (定員6名)
体育館	651.24	鉄骨平屋建
更衣室	51.00	〃
電気工事実習家屋	62.37	木造平屋建
受電室	39.44	ブロック平屋建
車庫倉庫	72.00	鉄骨平屋建
自転車置場	56.00	〃
危険物倉庫	11.95	ブロック平屋建
渡廊下	219.15	鉄骨
便所	28.59	ブロック
身体障がい者用便所	4.84	木造平屋建
木造建築科材料倉庫	24.84	〃
旧訓練生寮	446.75	鉄筋二階建

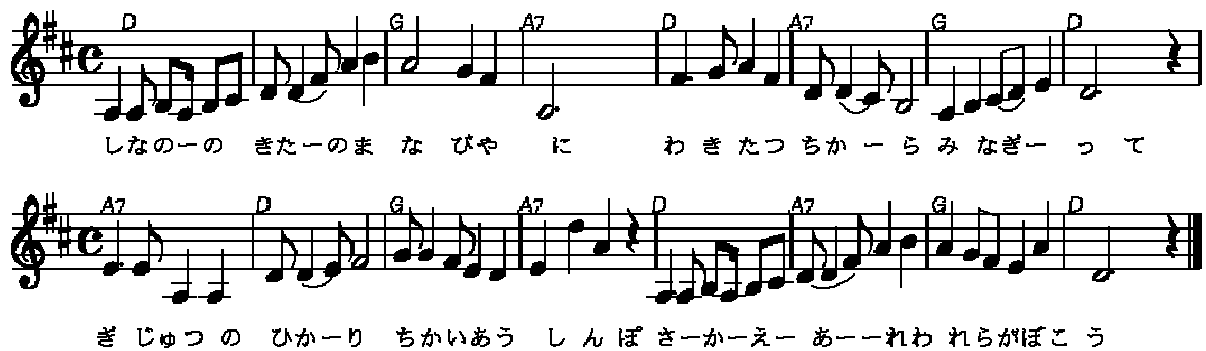
第6 建物配置図



校 訓

技術・技能の練磨と
人間形成に努める

校 歌



一、信濃の北の 学び舎に

わきたつ力 みなぎって

技術の光 ちかい合う進歩

栄えあれ 我らが母校

二、茶臼の山の すそ広く

輝やく光 地にはえて

技術の心 信じ合う未来

飛躍あれ 我らが母校

三、水深き丘辺 長野の地

吾人たちの にないたる

技術の道は けわしく長い

希望あれ 我らが母校

令和 8 年度 訓練生 募集 日程

■ 普通課程（1年制）

新規高卒者の皆さんや、主に若年の離転職者の皆さんを対象とした募集日程です。
詳細は当校にお問い合わせ願います。

区 分	受付期間	入校選考	合格発表	備考
推薦入校	令和7年 9月16日（火）から 10月 9日（木）まで	令和7年 10月20日（月）	令和7年 10月27日（月）	
一般入校 （前期）	令和7年 10月20日（月）から 11月11日（火）まで	令和7年 11月25日（火）	令和7年 12月 2日（火）	
一般入校 （後期）	令和7年 12月 8日（月）から 令和8年 1月 8（木）まで	令和8年 1月19日（月）	令和8年 1月26日（月）	前期で定員を充足 した訓練科は実施 しません。

■ 短期課程

離転職者等の皆さんを対象とした民間活用委託訓練及び障がい者の皆さんを対象とした障がい者民間活用委託訓練は10～13ページをご参照願います。
なお、詳細は当校にお問い合わせ願います。

長野県長野技術専門校

〒 388-8011 長野市篠ノ井布施五明3537

TEL 026-292-2341

E-mail nagagisen@pref.nagano.lg.jp

URL <https://www.pref.nagano.lg.jp/nagagisen/>

付 近 図

- ・ JR篠ノ井駅より徒歩で約15分
- ・ 高速道更埴ICより自動車で約15分

